

令和5年度シラバス

文化学園大学保育専門学校

科目名				授業の種類	授業担当者
総合演習 I				演習	宮原・寺澤・下平・小池・戸谷 高橋・杉村・倉科・栗原
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修
2	2	60	30	通年	幼児:選択 保育士:選択
〔授業の目的・ねらい〕					
<ul style="list-style-type: none"> これまでの学びを総合的に生かし、卒業研究として自ら問題提起をしながら課題研究を行う。 各研究テーマについて理解を深め、論文または作品制作に意欲的に取り組む。 個人やグループでの特性を生かしながらそれぞれの力を発揮し、実践的知識や実践的技術を身につける。 					
〔授業全体の内容と概要〕					
<ul style="list-style-type: none"> 保育に関連する各研究テーマに沿って、研究目的・内容を明確にし、研究活動計画を立てる。 個人やグループに分かれて研究を進め、経過報告として適宜中間発表を行う。 研究内容によっては、保育現場と連携をとりながら、その内容と研究成果を分析できるようにする。 卒業研究発表会に向けてそれぞれ準備をすすめ、まとめていく。 					
〔受講上の注意事項〕					
意欲的・自主的に研究活動に取り組むこと。					
〔使用テキスト〕			〔評価基準〕		
適宜			出席率・授業態度・研究成果・発表内容等を総合的に判断する。		
〔授業の日程と各回のテーマ・授業内容〕					
回	項目		授業内容		
1	ガイダンス 卒業研究のテーマとねらい		卒業研究のテーマとねらいを明確にする		
2	年間予定の把握		1年間の流れを把握しながら卒業研究発表会までの大まかな見通しを立てる		
3	研究の内容と方法 計画案作成 I		年間計画を踏まえながら、研究内容と方法について具体的に考える		
4	研究の内容と方法 計画案作成 II		研究内容とその方法を具体的に考え、計画案を作成していく		
5	研究の内容と方法 計画案作成 III		計画案の発表と提出		
6	研究活動1		各研究グループに分かれて研究活動をすすめる		
7	研究活動2		〃		
8	研究活動3		〃		
9	研究内容中間報告発表 I		研究活動内容について口頭で発表し計画内容の評価と計画案の見直しを行う		
10	研究活動4		各研究グループに分かれて研究活動をすすめる		
11	研究活動5		〃		
12	研究活動6		〃		
13	研究活動7		〃		
14	研究活動8		〃		
15	研究内容中間報告発表 II		研究活動内容について口頭で発表し計画内容の評価と計画案の見直しを行う		

16	今後の研究について	研究計画案の発表と提出
17	卒業研究発表会の発表方法と計画	卒業研究発表会の次第とその発表方法を具体的に考え実行係を選出する
18	研究活動9	各研究グループに分かれて研究活動をすすめる
19	研究活動11	〃
20	研究活動13	〃
21	研究活動15	〃
22	研究活動17	〃
23	研究活動19	〃
24	研究活動21	〃
25	研究活動23	〃
26	研究活動25	〃
27	研究内容中間報告Ⅲ	卒業研究発表会のリハーサルを行う
28	卒業研究発表会	研究発表会を行う
29	まとめⅠ	卒業研究発表会のまとめ 映像の整理とDVD制作
30	まとめⅡ	〃
実務教員としての経歴		
実務経験と授業の関連		